

中心市街地拠点整備基本計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果とその対応について

1. 実施期間 平成21年12月5日から平成22年1月5日
2. 意見提出結果 10人16件（E-mail:2人／持参:2人／ファクシミリ:3人／郵送:3人）
3. 意見内容 下記のとおり

No.	該当箇所	意見内容	市の考え方	基本計画への反映
1	4. 導入機能について (1) 拠点施設のコ ンセプト及び 基本的考え方 (10 ページ)	今日は、計画のことで聞いて欲しいのです。 日常生活に車イスが必要な重度障害者です。 市営住宅、又、最近ではグループハウス、小規模多機能施設など、考えていただけないでしょうか？車イス対応で目の悪い人達の対応であれば、ほとんどが大丈夫だと思いますが・・・。 私自身は、年金生活（障害年金）です。ですから、一番下の生活水準に視点をもって行って欲しいのです。市街地に作ってもらえれば、ヘルプの力をかりたり、ヘルパーさんとの外出が身近になります。もし、計画が決まって来る段階になったときには、私達の意向も聞いてもらえたらと思います。住宅の出来るのを首を長くしてまっています。	この地域は商業地域であることから「まちのにぎわい」を取り戻すための集客力を持つ施設を建設することを基本的な考え方としており、高齢者や障害者向けの公営住宅として整備することは現時点では計画しておりません。しかし、平成21年度に民間事業者へのヒアリングを実施したところ、「民間として高齢者向け住宅を整備する」というご意見をいただいています。今後の社会情勢及び経済状況を見極めながら、民間施設として住宅の誘導を市が行うかどうか、判断していきたいと考えております。 また、小規模多機能型施設などの福祉施設につきましては、計画的に整備を図っていますが、現時点では、介護保険施設としてのグループホームや小規模多機能型施設につきましては、本施設での整備は予定していません。	資料編に、平成21年度で行った民間事業者ヒアリングの結果を追加する。
2	4. 導入機能について (1) 拠点施設のコ ンセプト及び 基本的考え方 (10 ページ)	「図書館以外の公共施設に対する市民ニーズ」 高齢者も安心して住み続けられるように中心市街地にもグループホーム、デイサービスセンター、福祉センターをつくる。	高齢者のグループホームやデイサービスセンター等の福祉サービス事業所につきましては、民間事業者が拠点施設の民間スペースを利用して整備することは可能であると考えております。 また、福祉センターにつきましては、この地域に総合福祉センターがあるため、新たな整備は予定していません。	なし
3	4. 導入機能について (6) 拠点施設にお ける広場機能 (17 ページ)	「図書館以外の公共施設に対する市民ニーズ」 四季の風景が楽しめる樹木の配置をし、市民のやすらぎの場、交流の場となるような工夫ある広場づくりをする。	広場につきましては、交流とにぎわいを促進する親しみやすい場や自然を感じられる場となるよう、平成22年度以降で市民及び地元商店街等の意見を踏まえて広場機能を検討してまいります。	なし

※提出意見の内容は、提出者以外の市民の方にも理解できるように、内容の一部に加筆を行っているものがあります。

中心市街地拠点整備基本計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果とその対応について

No.	該当箇所	意見内容	市の考え方	基本計画への反映
4	4. 導入機能について (7) 拠点施設における民間施設 (18 ページ)	<p>「民間施設として積極誘導」</p> <p>若門の私で大変恐縮ですが、ご提案させていただきます。 公共施設を度外視して“公から民へ” 民間活力を最大限に生かした施設、ライフスタイルの多様化に伴い子供からお年寄りまでが交流でき、なおかつ楽しめ、癒され、利潤を生む（交・楽・癒）＋利 それは、例（三河座）と呼び歓喜劇・落語・漫才・ミュージカル etc. お笑いジャンルにこだわり、これをコンセプトに、安城から全国へ そこから日本三大七夕 安城七夕祭りの期間に文化系のお笑い国民歓喜大会安城を招致し（企画運営）全国から県・都・府・道民の代表を送り込み夏のお笑い大イベントとしてさらなる観光名所に・・・ これは、単に一貫性の夏の大イベントではなく、運営母体を強化して、日々毎日お笑い系ジャンルが公演されている仕組みを確立すること。また安城駅前の稼働率向上を狙い JR 安城駅を拠点にもう一度根本的に整備することが中心市街地拠点整備ではないでしょうか。</p>	<p>拠点施設における民間施設の誘導につきましては、健康増進機能や医療サービス機能を整備することを目指しており、さらに具体的な民間施設については、民間事業者募集手続き段階で、民間の提案を受けていく予定です。 また、民間事業者のヒアリング結果からは、演芸場などイベント系施設のご意見はなく、本市におきましては、民間事業として採算が取りにくい施設であるため、民間施設としての導入は難しいと考えております。 イベントの実施につきましては、整備を予定しています多目的スペースや広場を活用していただくことで、より一層交流や楽しみなどが生まれる可能性があると考えております。 ご提案いただきました「～お笑い大イベント～」につきましては、七夕まつりを盛り上げていくことにつながる事業として七夕まつり実行委員会へ情報提供していきます。</p>	資料編に、平成 21 年度で行った民間事業者ヒアリングの結果を追加する。
5	5. 施設計画について (1) 施設計画における基本コンセプト (19 ページ)	<p>「「にぎわいの拠点」としての施設づくり」</p> <p>現在、当連盟（安城中央商店街連盟）所属の御幸商店街（振）と花ノ木商店街（振）では、別紙のとおり安城の貴重な地域資源である「新美南吉」を活かしたまちづくり構想を検討中です。 つきましては、拠点整備においてぜひこの構想とリンクした拠点を設置して頂くとともに、このエリアのコンセプトの中に加えて頂き整備計画に盛り込んで頂きたいと思っております。 安城市民が今以上に新美南吉に親しみ、誇りを持ちさらに地域愛が増し、また全国から新美南吉ファンが訪れ安城市が活性化する事を願っています。よろしくご検討くださるようお願いいたします。 (別紙図面有)</p>	<p>拠点施設は、図書館、多目的スペース、広場を中心とした公共施設と、健康増進機能や医療サービス機能をもった民間施設を合わせた公民複合施設を目指しております。 「新美南吉」については、平成 12 年に策定しました「中心市街地活性化基本計画」の中においても、安城らしさの要素として地域の歴史的な資源の活用を図るべきものと考えておりますので、地元において検討されている「新美南吉」を活かしたまちづくりに関する構想と整合を図り、魅力あるまちづくりを進めていきたいと考えております。</p>	なし

※提出意見の内容は、提出者以外の市民の方にも理解できるように、内容の一部に加筆を行っているものがあります。

中心市街地拠点整備基本計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果とその対応について

No.	該当箇所	意見内容	市の考え方	基本計画への反映
6	5. 施設計画について (2) 施設配置計画における配慮事項 (20 ページ)	「周辺施設との回遊性」 この計画そのものの必要性に納得感が感じられず、土地活用の視点から立案された感じである。（それはさておき） 商店街を東西に通る道路（安城ー幸田線）を一方通行とし、駐車場所、自転車道に活用することが少しは中心市街地の活性化につながると思う。	施設計画地北側の道路である安城幸田線を一方通行とすることや駐車場所を設けることは、現状の交通事情及び都市計画道路としての位置付けから現段階では非現実的と考えておりますが、自転車や歩行者などが利用しやすい道路の整備を予定しています。	なし
7	5. 施設計画について (6) 駐車場・駐輪場 (26 ページ)	「周辺施設との回遊性」 今後の環境首都を考えると、拠点は自動車よりも歩行者、公共交通、自転車が利用しやすいよう考慮してほしい。 例えば、駐車場はダイエー跡地、JR線南側など	拠点施設の計画地周辺の都市計画道路は、歩道を設けてその一部を自転車が走行しやすい構造とする整備を予定しています。 また、駐車場につきましては、28 ページの「駐車場及び駐輪場の整備の方向性」で示しているとおり、今後、検討をしていきます。	なし
8	5. 施設計画について (6) 駐車場・駐輪場 (26 ページ)	「環境首都安城」のイメージの全国発信の拠点とするため、駐車場を設けない（除、身障者用） <対策> ①区画整理時に拠点に通じる自転車専用道路網を整備し、緑道ともアクセスする。コペンハーゲンのように。 ②原則、自動車を敷地内に乗り入れさせない。……中心市街地に自動車を入れさせない西洋の都市多し。 ③北明治に建設中の地下貯水池の上を立体駐車場とする。 ④浜松中央図書館は、駐車場少ない。遠鉄バス（旧市営バス）をジャンジャン走らせている。あんくるバスを増発し、中心街へのマイカー流入を減らす。	大規模小売店舗立地法や市の条例などから、駐車場を全く設けないことは不可能ですが、周辺既存の駐車場との連携については、今後検討する課題だと考えています。 自転車が走行しやすい道路につきましては、エコサイクルシティ計画に沿って整備を行うとともに、あんくるバス等の公共交通機関の利用促進を図るなど自動車利用の抑制について検討していきます。	なし
9	8. 事業実施上の課題 ■安城南明治第二土地区画整理事業との連携 (39 ページ)	拠点施設計画地の御幸本町通りに面した間口がいかにも狭く、土地の形状がいびつである。今までも、Aさんなど地権者交渉を進めたと思われませんが、尚一層のご努力をお願いします。 また、BさんはもちろんCさんやDさん、Eさんの区画もともに考えていくべきではないでしょうか。	安城南明治土地区画整理事業の都市計画決定の区域は25.2haで、段階的施行で事業を進めています。このうち更生病院跡地を含む3.3haの安城南明治第二土地区画整理事業は平成21年4月1日にスタートしました。また、未着手の区域については、事業の立ち上げには時間がかかると判断しておりますが、今後も努力を続けていきたいと思っております。 また、拠点施設の計画地の形状につきましては、第二地区の地権者の方々との話し合いを行っており、敷地形状を整えていくよう努めておりますのでご理解ください。	なし

※提出意見の内容は、提出者以外の市民の方にも理解できるように、内容の一部に加筆を行っているものがあります。

中心市街地拠点整備基本計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果とその対応について

No.	該当箇所	意見内容	市の考え方	基本計画への反映
10	8. 事業実施上の課題 ■ 民間事業者を対象としたヒアリング調査の実施 (39 ページ)	民間活力を導入することは賛成ですが、未だに候補業者が浮かび上がってこないのが問題です。その原因は、土地の形状もさることながら、JR安城駅との連携が計られていないからではないでしょうか。この用地の魅力はJR安城駅に近いことです。にもかかわらず、安城駅付近の改修は無秩序に進められています。日通倉庫の跡地など業者の判断に任せず、JR、JA、市が一体となって再開発事業を進めるべきです。それがあってこそ、更生病院跡地も生きるのではないのでしょうか。	民間活力を導入するため、民間事業者へ平成 20 年度と 21 年度でヒアリングを実施し、現時点では参加意欲があると判断しておりますが、民間事業者募集手続き段階で、民間事業者の参加意欲については、再度、ヒアリングを実施します。 また、安城駅周辺の開発につきましては、既に実施済みの区画整理事業によって、一定の都市機能が満たされております。更に高度な再開発を行うには、多くの関係者の合意形成が必要となるため実現は難しいと考えています。	資料編に、平成 21 年度で行った民間事業者ヒアリングの結果を追加する。
11	8. 事業実施上の課題 ■ 市民及び地元商店街の意見を踏まえた広場機能の検討 (39 ページ)	広場機能の充実こそ、本事業の核心だと考えます。イベントなどの広場機能も大切ですが、防災広場としてのとらえ方があまりにも希薄です。中心市街地に普段は緑地公園として、非常時には防災拠点としての土地を確保することは、この機会を失っては実現しません。また、「環境首都あじょう」のシンボルとしても大胆な緑地整備、明治用水の導水、など安城独自の視点が必要です。 また、「民間業者」としてJAとの協力をはかり、産直品販売所を当分の間、試行してみようことを提案します。恒久的な施設でなくてもかまいません。テント以上、店舗以下でかまいません。1年、2年をめどに市場を運営してみて、人の流れの変化を把握することが必要です。	広場機能は拠点整備における重要な位置付けであると考えております。平成 22 年度以降にあらためて市民の皆様の声をお聞きして、防災広場や緑地整備、明治用水の導水など、より具体的な広場機能について検討していきます。 また、広場の活用については、市のみでの活用を考えるのではなく、にぎわいや交流という面からJAを含めた地元や市民の方の幅広い利活用を期待しています。産直市としての利用はアンケートの回答からも要望が高く、現在月に一度行われている産直市の拡充も候補の一つであると考えています。	なし

※提出意見の内容は、提出者以外の市民の方にも理解できるように、内容の一部に加筆を行っているものがあります。

中心市街地拠点整備基本計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果とその対応について

No.	該当箇所	意見内容	市の考え方	基本計画への反映
12	その他	<p>意見書（反対） ○反対理由</p> <p>1. 図書館を建設した場合、一定の来館者は期待できる。しかし固定的で街の消費活動を促し増大させる客にはならない。街の活性化はあまり期待できない。少し時間をかけ、地質調査（温泉の湧出）をして、駅に近い一等地の利用を将来（50年、100年）の展望に基づいて検討されてはと思う。（南明治町内で9町内、城南町加え10町は反対）</p> <p>2. 現在の中心市街地は、明治24年（1891年）二本木と上条カケ山の間で安城駅の位置が決定され、駅が設置され、駅を中心に道路網が策定されている。（当時は農地や荒地だった）</p> <p>街の開発は駅の機能を充分に取り入れ、米や農産物、特に米の集積・出荷場所として重視され、日通の誘致、倉庫の建設、食事処や宿泊施設が駅前や近辺に建設され発展してきている。その後、五経農業が成立し、日本のデンマークとして成長発展したが、時代の流れで変化している。現在の中心市街地は120年前の道路網を見ると、少し改良した程度で場合によっては改悪（駅前デッキ）の計画の実施と思われるものもある。</p> <p>私が安城駅に降り立ったのは昭和34年6月の末だった。駅舎は小さかったが、駅前には現在より広く感じた。駅前の右側には寿司屋、その右側には日通に出入する車輛の広い駐車場があった。駅前の左側にも寿司屋があり、近くに旅館が数軒あった。市街地の活性化を図るための再開発計画は大変むずかしい問題で、都市工学などの専門家の意見を参考に、時間を少しかけ検討され対策を立案されてはと思う、その中で図書館建設場所も再検討されてはと思う。</p> <p>私達の意見は教育・文化施設は、緑の多い地域に集中させてはどうか、例えば歴史資料館に隣接させるとか、西庁舎を解体して、市民会館や教育センターの近くに建設できないか、等々。現在まで南明治町内会長会、連協の理事会でも、中心市街地の活性化を図るための再開発計画等を話題にし検討、議論したことはない。私案として考えを述べたい。</p> <p>現在の駅周辺の土地の買収（日通の倉庫や駐車場等々）、建物の移転（東海銀行等々）、デッキの解体等を行い、一定の地域を確保する。（必要な資金は多額になると思うが、一切無視）、一</p>	<p>本計画は、1ページ及び4～9ページで述べているとおり、市民代表や安城南明治地区の住民及び商店街の方々など各方面からの意見聴取を踏まえて、新図書館を拠点施設に整備することにしたものです。</p> <p>新たに移転整備する図書館は、年間40万人以上の来館者が見込まれる集客力の高い施設であります。図書館に来た人に、街へ足を伸ばしてもらおう仕掛けは、まち全体での取り組みが必要になりますので、今後の中心市街地活性化における課題として認識しております。</p> <p>本拠点整備基本計画（案）と同時にパブリックコメントに付しました「新図書館基本計画（案）」は、多様化する市民ニーズに応える施設として新図書館を計画しております。市民ニーズでは、図書資料だけでなく生活に役立つ情報収集・交流・発信の場として、従来の貸出し中心型から滞在型の利用が求められております。そのような行動的で活発な市民ニーズに積極的に応えるためには、中心市街地に図書館が立地していることが望ましいと考えます。また、そのような市民ニーズに応えることで、地域愛にあふれた市民の力が、まちの活性化にも波及・貢献されると考えております。</p> <p>また、ご指摘のような駅界隈の大規模で面的な開発については、その趣旨は理解できますが、既に実施済みの区画整理事業によって、一定の都市機能が満たされておりますので、更に高度な再開発を行うには、多くの関係者の合意形成が必要となることから、実現は難しいと考えています。</p>	なし

※提出意見の内容は、提出者以外の市民の方にも理解できるように、内容の一部に加筆を行っているものがあります。

中心市街地拠点整備基本計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果とその対応について

No.	該当箇所	意見内容	市の考え方	基本計画への反映
		<p>定の土地確保を前提として、次の案を(図示できるとよいが)述べる。</p> <p>現在の駅の東(梅家付近)西(日通倉庫付近)に隣接して、東西に伸びる駅ビルを3階建てで建設する。1・2階に名店街を配置する。1階は生鮮食料品(八百屋・食肉・鮮魚・果物・米屋等を複数)配置する。2階はJRの協力・理解を得て、東向きの改札口を南向き配置転換、乗降客が東西から流入できるようにする。ビルの2階は中央に通路を配置し、両側に飲食店(うどん・寿司・中華・菓子・レストラン・居酒屋等々)を複数で置き、乗降客はその前を歩いて駅を利用できるようにする、店舗数は40～50、通路は駐車場やマンション・ホテルに直結出来るものも配慮する。次に駅ビルを補填する店、人を集合させるレジャーセンター等を配置する。(市民や地域の要望を取り入れた案にする)本当は地域の主な人と話しをし、集約した案を示すと良いと思っている。(乱筆で申しわけない。)</p>		

※提出意見の内容は、提出者以外の市民の方にも理解できるように、内容の一部に加筆を行っているものがあります。

中心市街地拠点整備基本計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果とその対応について

No.	該当箇所	意見内容	市の考え方	基本計画への反映
13	その他	<p>「学び」資料情報提供のうち講座、集会、展示、実習」</p> <p>図書館をやめて芸能文化センターとする。</p> <p><理由></p> <p>①街のにぎわい創出にとって、図書館利用者は無縁。</p> <p>②中央公民館の左記機能（講座・集会・展示・実習）は狭く、利用抽選モレの人が多く。</p> <p>③芸ごとけい古場や同発表会は、購買力ある世代、富裕層が利用し、にぎわいにつながり易い。</p> <p>④JR沿線（幸田～大府）住民を安城駅へ呼び込み、碧海の芸能文化の拠点とする。</p> <p>芸能例：踊り、ダンス、琴、三味線、カラオケなど</p> <p>⑤市歴博の催しの中には、ここでやればJR沿線市民が車でなくJRで来る人ありうる。</p> <p>参考ー私の知る限りー</p> <p>芸妓組合はクリエーションプラザでけい古し、謡曲は個人の家でしている。</p>	<p>本計画は、1ページ及び4～9ページで述べているとおり、市民代表や安城南明治地区の住民及び商店街の方々など各方面からの意見聴取を踏まえて、新図書館を拠点施設に整備することにしましたものです。</p> <p>また、新図書館では、市民交流の促進や、図書館の利用実績のない市民(潜在的利用者)に対して、新図書館が身近に感じられ、利用のきっかけとなるような多目的スペース（卓球等の軽スポーツ、産直品販売会、七夕まつり、立食パーティーなどにも利用可能）を設けることも計画していますので、積極的な利活用を期待しているところです。</p>	なし
14	その他	<p>「図書館・蔵書収容能力不足駐車場不足・閲覧席書架不足」</p> <p>現中央図書館を拡充する。</p> <p>現臨時駐車場南・昭林公園西の市営グラウンドの有効活用で対処する。</p>	<p>現図書館の現位置での拡充は、9ページに記述のとおり、施設の高層化、増築は難しいと考えており、新図書館建設後の現図書館は、昭林公民館図書室としての機能と併せ、資料保存機能を持たせるように計画しています。</p> <p>現図書館が抱える課題解決と多様化する市民ニーズを受け、図書資料だけでなく生活に役立つ情報収集・交流・発信の場として、従来の貸出し中心の図書館から滞在型図書館の利用が求められております。そのような行動的で活発な市民ニーズに積極的に応えるためには、中心市街地に図書館が立地することが望ましいと考えます。また、そのような市民ニーズに応えることで、まちの活性化につながっていくと考えております。</p>	なし

※提出意見の内容は、提出者以外の市民の方にも理解できるように、内容の一部に加筆を行っているものがあります。

中心市街地拠点整備基本計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果とその対応について

No.	該当箇所	意見内容	市の考え方	基本計画への反映
15	その他	<p>「更生病院跡地」</p> <p>①更生病院移転後、駅前の商店街は閑散として淋しく、当地の人間としては病院の跡地はどのように利用されるのかと非常に関心を持っていました。</p> <p>②今回「中央図書館機能の移転」を核とした計画案を聞かされ、文化センター設立以来、今日まで毎月欠かすことなく教室を転々としながら利用している者として考えてみました。</p> <p>③本来、図書館は緑の豊かな静かな環境が望ましく、平常心で本と向き合う場所でありたいと思います。</p> <p>④街の活性化を計画している今、図書館を街の中心地へ移転する事はとても疑問に思います。</p> <p>⑤市街地活性化を考えるならば、図書館を切り離し、公民複合拠点施設のみで街の活性化を目指してはどうかと思う。</p> <p>⑥文化センターは年々利用者が多くなり、大きな茶会等、使用計画を立てても1~2ヶ月先へと延期もやむを得ず、予約が取りにくい現状です。また、駐車場も少なく大変です。</p> <p>⑦例えば、カラオケ大会や芸能発表会、趣味の展示会や発表会等々街の街の中心地に持ってくれば出演者はもちろんの事、これらの家族や友人たちも集まり、駅からも近く人間の往来も多くなります。また、商店街も魅力ある街づくりの一躍を担って貰わなければならないと思います。</p> <p>⑧明るい街づくりを期待します。</p>	<p>本計画は、1ページ及び4~9ページで述べているとおり、市民代表や安城南明治地区の住民及び商店街の方々など各方面からの意見聴取を踏まえて、新図書館を拠点施設に整備することにしましたものです。</p> <p>現中央図書館は、年間約44万人の方が来館する施設でありながら、閲覧席や書架の不足、蔵書収容能力の限界を超えていることなどから市民ニーズに応えられなくなっています。こうした課題への対応として、図書館を含めた公民複合施設を整備することで、市民ニーズに対応した図書館の実現が可能となり、さらに、様々な利用ができる多目的スペースや民間施設との一体的な施設とすることで、幅広い利用と、多くの集客が期待できることから、中心市街地活性化に寄与できると考えます。</p>	なし
16	その他	<p>「シャッター通りと化した商店街への提言です。」</p> <p>図書館に来た人を街へ流す仕組みを考えます。 そもそも図書館は支持され、跡地に来て、人は入ると思います。せつかく図書館に来た人に、街へ足を伸ばしてもらおう仕掛けが必要なのです。 私の提案は<特産品をもっと商品化する>ことです。</p> <p>①和泉そうめんは有名なのに、なぜあんなに高いのだろう。そうめん、にゅうめんは家庭料理だと思うのに。讃岐うどんのように、安くておいしいそうめん、にゅうめんの店がほしい。 お昼や小腹が空いたとき、たこ焼きやお好み焼きを食べる感</p>	<p>いただいたご意見につきましては、商店街の活性化への提言として安城中央商店街連盟に情報提供させていただきます。</p> <p>また、拠点施設への来館者をまちに回遊させる貴重なご意見の一つとして、今後の仕組みづくりの参考にさせていただきます。</p>	なし

※提出意見の内容は、提出者以外の市民の方にも理解できるように、内容の一部に加筆を行っているものがあります。

中心市街地拠点整備基本計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果とその対応について

No.	該当箇所	意見内容	市の考え方	基本計画への反映
		<p> ① 覚で、にゅうめんを食べたい、と思うのです。 ② いちじくでお菓子を作る。 お通じによい、ミネラル補給によいなど、いちじくの栄養効果をうたい、ドライフルーツを使ったお菓子で、通年販売できるものを開発する。（すでにある？）また、フレッシュないちじくでタルトをつくり、ケーキセットなどにして売り出す。安城中のパティシェの、腕の見せ所です。 ③ 安城の特産はやはり野菜です。小学生はそう習うのです。チンゲン菜、小松菜、にんじんなど、農家のお母さん達は野菜をおいしく食べる工夫したレシピをたくさん持っていらっしやるし、研究していらっしやる。このお母さん達の力を借りて、商店街に野菜や漬け物を食べられる店をプロデュースします。 ④ 神杉のお酒、七福の白しょうゆなど、安城が誇る特産品はまだまだあると思います。これらの商品のアンテナショップを商店街に作ります。 ⑤ 図書館に来た人がランチできるように、商店街に食べもの屋さんをたくさん出します。かつて、「丹波屋」というおはぎとおこわ、せんべいの店がありました。せいろから立ち上る湯気の前に、行列ができ、できたてを買いました。値段も手頃でした。あの湯気の前にできていた人ばかり、あれを再現したいのです。 ⑥ 農業を調べるために図書館に来た人が、安城土産を買って帰れるように、安城の特産品や土産品（新しく産み出す）をそろえた店を作る。 ⑦ 半セルフサービス方式の飲食店を出します。この商店街には、ゆっくりお茶を楽しめる場がないのです。一人で来ても初めてでも、入りやすいコーヒーショップを出店します。 </p>		

※提出意見の内容は、提出者以外の市民の方にも理解できるように、内容の一部に加筆を行っているものがあります。